

製品名: SLC10A1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00493**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 38 kDa; Observed MW: 38 kDa

抗原情報

遺伝子名	SLC10A1
別名	SLC10A1; NTCP; GIG29; Sodium/bile acid cotransporter; Cell growth-inhibiting gene 29 protein; Na(+)/bile acid cotransporter; Na(+)/taurocholate transport protein; Sodium/taurocholate cotransporting polypeptide; Solute carrier family 10 member 1; NTCP1
遺伝子 ID	6554
SwissProt ID	Q14973
免疫原	抗血清はヒト SLC10A1 の C 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 281-330

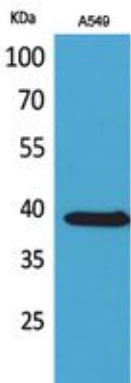
背景

抱合胆汁酸塩を血漿から肝細胞へ輸送する主要な輸送体として、食事中的脂肪や脂溶性ビタミンの可溶化と吸収に必要な胆汁酸塩の腸肝循環において重要な役割を果たします。

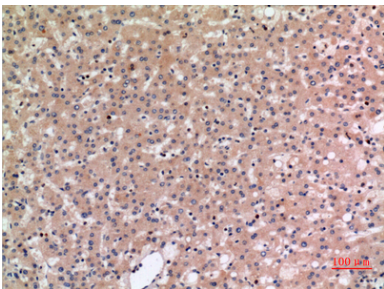
研究分野

シグナル伝達

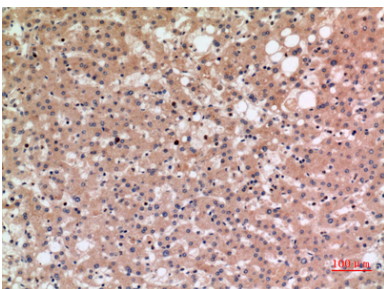
画像データ



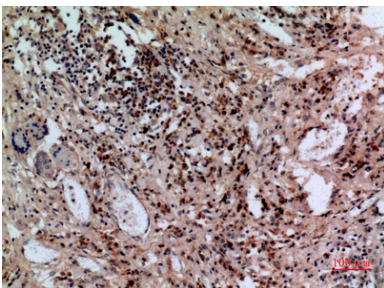
SLC10A1 抗体を使用した A549 溶解物中の SLC10A1 のウエスタン ブロット分析。



SLC10A1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



SLC10A1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



SLC10A1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。